

福祉 ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 平野協治
 編集 広報事業部
 〒285-0843 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043-460-1781 FAX：043-463-4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時
<http://yukari-shakyo.jp/>

協力会員になって

協力会員 西川 豊子

スマイルサービスの協力会員になり、今まで病院の付き添いや部屋の掃除、庭の草取りなどをさせていただきまし

た。自分のできることで人の役に立てるのはとてもありがたく、お手伝いの後は満ち足りた気持ちになります。

また、いただいた作業料でちよつと美味しいものを食べたりできて、家族とも嬉しさを分け合っています。

スマイルサービスに

期待すること

協力会員 高美修次

スマイルサービス活動への参加も約1年半ほどになり、この経験を踏まえて2つの期待を述べます。

今、福祉は地域福祉に大きく舵取

利用している方からの声&声

*介護保険でやっていただけない草取りや布団干しをやっていただき感謝しています。

(80代男性)

*腰を10分以上曲げているとつらいので、掃除機かけ等助かります。ユーカリが丘に住んで良かった。

(70代女性)

*エアコンの掃除の仕方がわからなく困っていたら、詳しく見ていただきとても助かりました。

(80代女性)



りされ、地域における生活支援が重要な課題となっています。これに早くから取り組み、スマイルサービスとして実現されていることは地域として誇れることであり、更に多くの方が参加・利用され、そして他地域のモデルとして発展することを期待しています。

また、私は成年後見に取り組んでいます。先般の研修会で成年後見制度についてお話をする機会を頂いたことは大変意義深いことでした。成年後見制度は福祉資源が機能するための基盤ともいえる制度であり、スマイルサービスとの深い連携により、高齢者や障害のある方にとつてより住みやすい街が実現されることを期待しています。



車イス介助の研修風景

スマイルサービスセンター なう

コーディネーターが、ご高齢や不測の事態などにより日常生活に援助を必要とする**利用会員**と自分の出来ることで困っている人の手助けをしたい**協力会員**を仲良く繋ぐ役割をしています。思わぬニーズに慌てることもありますが、スタッフ一同で熟考しなるべくご希望に副えるよう迅速に答えを出す様に努めています。稀ですが、専門的なご要望にはお断りさせて頂く場合もあります。

設立1年9ヶ月(H24. 7. 1) 現在 ・利用会員 75名・協力会員 63名・作業件数 313件・作業時間 418時間・協力会員延べ数 325名です。

協力会員大募集!!

★あなたのお力、優しさを待っている方がおられます。
 作業は日常生活のお手伝いです。

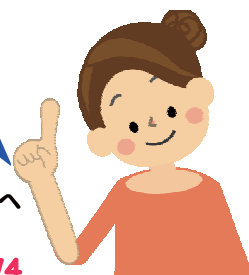
ユーカリが丘地区社会福祉協議会 スマイルサービス

通院や外出、買い物の付き添い
 お部屋の片づけなど
 その他ご相談に応じます
 お困りの際は**スマイルサービス**に
 ぜひお電話ください!!

会員登録・お問い合わせはスマイルサービスセンターへ
 〒285-0857 佐倉市宮ノ台1-18-2

TEL 043-312-4073 FAX 043-312-4074
 月・木 14:00 ~ 16:00

左記以外の時間帯は 留守番電話またはFAXで承ります



2・3面：2012年度ユーカリが丘地区社会福祉協議会事業計画/2011年度決算書/2012年度主な活動予定
 4・5面：ユーカリが丘地区社会福祉協議会（地区社協）とは/福祉委員の紹介
 6面：24年度第1回福祉委員会を開催/《三世代交流会》を開催/《障がい》について話し合おう
 7面：「まちの話題」《子育て支援ボランティア隊》の紹介/中央通りにくつろぎベンチを設置、他

24年度敬老の集い
 日程案内は8面に掲載

2012年度(平成24年)ユーカリが丘地区社会福祉協議会事業計画

【基本方針】

一人ひとりが住みなれた街で、安心して暮らし続けることができる地域社会の構築は、住民の最も身近な存在である地区社協の役割としてますます重要になっている。

したがって、活動の成果を「層確かなものにするため、ユーカリが丘地域まちづくり協議会加盟団体及び関係諸団体と協働し街ぐるみの取り組みとなるよう推進する。さらに、従来のイベントや各種活動は、地域におけるコミュニティの確立が福祉活動の根幹を成すものであり、引き続き努力する。

一方、急速に進む地域の高齢化に対応すべく、日常生活を支援するスマイルサービス事業を最重要事業として周知発展させるよう努力する。

また、住民のご意見を集約して昨年度に策定された「ともに歩むふくしプランⅡ」(第4次佐倉市地域福祉活動計画・期間平成23年度～27年度)は、地区社協活動の指針となるものであり、達成されるよう取り組む。

「ユーカリが丘地区社会福祉協議会を取り巻く状況と課題」

1. 少子高齢化、核家族化、生活様式と価値観の多様化
2. 日常生活における要支援者の増加
3. 地域まちづくり協議会加盟団体などとの連携強化・協働の必要性
4. 団塊の世代など地域で活躍を期待できる人の増加
5. 子育て世代への支援
6. ともに歩むふくしプランⅡ(第4次佐倉市地域福祉活動計画)の推進
7. 福祉教育推進連絡会議の継続発展

【今年度の取り組み方針】

1. スマイルサービス事業の周知発展

行政サービスを補完する高齢者などへの生活支援体制の確立・継続は、地区社協活動の中でも極めて重要な課題であるので、PRの推進と内容の充実を図ると共に、協力会員・賛助会員の増員に努力する

2. 高齢者対策・介護予防について

- (1) 何時までも安心して住み続けることの出来る、健康で生き甲斐の持てる福祉の街づくりの推進
- (2) 楽しさと喜びを感じられる、精神的にも満たされた地域コミュニティの確立
- (3) 地域まちづくり協議会加盟団体などとの連携強化

3. 子どもの健全育成と子育て支援情報提供

- (1) 子どもが参加できる事業を通じ、個性の尊重と協調心の醸成
- (2) ボランティア活動への参加促進
- (3) 子育て支援に関する各種情報の提供を広報紙・100円喫茶などで行う

4. ボランティア活動の推進

- (1) 各事業の円滑な推進のためボランティアの募集活動の実施
- (2) 地域福祉の基本であるボランティアの育成強化

5. 組織体制について

- (1) 各事業部、ブロック間の情報の共有化と連携強化
- (2) ブロック活動の公平性と地域性との調和

6. 志津4地区社協の連帯

- (1) 4地区社協との協働による成果の拡大
- (2) 情報の共有化による地域連帯の確立

7. 福祉ニーズの把握

- (1) 住民福祉懇談会の開催
- (2) 民生・児童委員、志津北部地域包括支援センターなどとの連携による住民福祉ニーズの把握と対応

8. 「いきいきサロン」「100円喫茶」歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」などの拡大・充実

- (1) 新たな実施場所の検討実施
- (2) 開催日数・時間内容の充実
- (3) 子育て世代の居場所作りなどの支援
- (4) 災害等緊急時の避難訓練の検討実施

9. 「ともに歩むふくしプランⅡ」の推進

- (1) 地域まちづくり協議会加盟団体及び関係諸団体などと協働し取り組み
- (2) 計画は既に取り組んでいる活動の充実・強化を図るものについては、実績を再評価しつつ必要な見直しを行い努力する
- (3) 実施主体となる項目については実現に向け努力する

10. 広報活動の推進

- (1) 広報紙の発行による社協活動の理解促進
- (2) 広報紙の内容の充実
- (3) スマイルサービス事業に伴う広報活動
- (4) HPによる的確な情報の発信
- (5) 地区社協の認知度を高める活動の推進

- ① 自治会などへ地区社協事業概要の説明実施
- ② ポスター、チラシの効果的な活用と掲示板の利用促進
- (6) 広報紙に広告掲載

11. 研修の効果的推進

- (1) 福祉委員研修の実施
- (2) 一般市民を対象とする福祉研修の実施
- (3) 障がい者に対する理解促進のため、研修交流の実施

12. 先駆的福祉事業の推進

- (1) 「見守り制度」(仮称)については民生・児童委員協

議会と地域まちづくり協議会加盟団体などとの連携・協調体制を検討し、支援体制のネットワーク化を支援する

①災害時見守り制度については平成21年度に地区社協案を自治会協議会に提案し、平成22年度には制度導入のアンケートを実施したが本年度再度実施する

②引きこもりや孤独死防止など、ひとり暮らし・高齢者世帯の日常生活の見守り制度について

③子育て世代の支援体制検討

(2)「ともに歩むふくしプランⅡ」の推進状況の把握と事業化について

13.福祉教育推進連絡会議

(1)福祉教育推進連絡会議を継続し、地区全体として関係団体とも連携し協力する

(2)各学校毎の個別案件については、年間計画を参考にその都度調整する

14.財政基盤の確立

(1)会員加入促進活動の展開

(2)ふれあい福祉まつり・ユーカリまつり出店等収益を確保する事業の展開

(3)「愛の箱」設置場所の増設

(4)広報紙に広告掲載

(5)スマイルサービス賛助会員募集の推進

15.災害等緊急時の対応

地域まちづくり協議会にて、災害時における行政との連携及び、住民同士の助け合いを円滑に推進するための災害対策指針策定委員会と連携協働

16.東日本大震災被災地への復興支援

募金活動などの継続的な実施

以上

2012年度(平成24年)主な活動予定

- 4月 会計監査
5月 第1回福祉委員会
三世代交流会
7月 住民福祉懇談会
(2・3・4ブロック)
ユーカリまつり参加
友愛訪問
8月 住民福祉懇談会
(1ブロック)
9月 第2回福祉委員会
敬老の集い
10月 敬老の集い
秋の昼食会(3ブロック)
赤い羽根共同募金
東北復興応援旅行
11月 第3回福祉委員会
児童センター支援(ワンパクまつり)
ふれあい福祉まつり
12月 福祉施設訪問
歳末助け合い募金
2013年
1月 児童センター支援
(成木餅づくり)
2月 ふれあい昼食会
市民向け研修
3月 第4回福祉委員会
4校合同クリーン作戦
お話フェスティバル

東北復興の応援旅行

宮城県の被災地を訪問し、被災者の方から話を聞き、飲食や買い物等で現地を応援します。



2011年度(平成23年)ユーカリが丘地区社会福祉協議会決算書

(収入) (単位 円)

項 目	決 算 額	説 明
市 社 協 支 出 金	4,218,661	住民加入会費還元金、敬老事業配分金
事 業 収 入	1,093,674	バザー、サロン、100円喫茶、歌声喫茶等
寄付金 その他の収入	756,383	寄付金、敬老の集い地元負担金、ユーカリ祭り、愛の箱等
合 計	6,068,718	

(支出) (単位 円)

項 目	決 算 額	説 明
運 営 費	1,115,445	
会 議 費	136,709	福祉委員会飲物
事 務 費	263,569	事務用品、ハガキ等通信費他
事務局員設置費	487,890	
事務局共通事務費	33,319	経費分担(電話代、センター回線使用料等)
交 通 費	12,647	実費精算
備 品 費	181,311	

事 業 費 4,936,510

地 域 福 祉 費	612,368	100円喫茶、歌声喫茶、住民福祉懇談会他
高 齢 者 福 祉 費	675,148	友愛訪問、いきいきサロン、ふれあい昼食会
障 が い 児 者 福 祉 費	6,967	施設訪問
児 童 福 祉 費	131,268	世代間交流、お話フェスティバル、米作り、お正月遊び
ボ ラ ン テ ィ ア 関 係 費	47,568	ボランティア保険、和の会
広 報 事 業 費	542,711	広報紙、ホームページ
研 修 費	37,596	4地区社協共催含む
敬 老 事 業 費	2,542,146	敬老の集い
先 駆 的 福 祉 活 動 事 業 費	9,414	見守り制度の検討
ス マ イ ル サ ー ビ ス 事 業	250,000	スマイル事業経費
ま ち づ くり 関 連 事 業 支 援	50,000	まちづくり事業の助成
福 祉 教 育 推 進 費	31,324	クリーン作戦

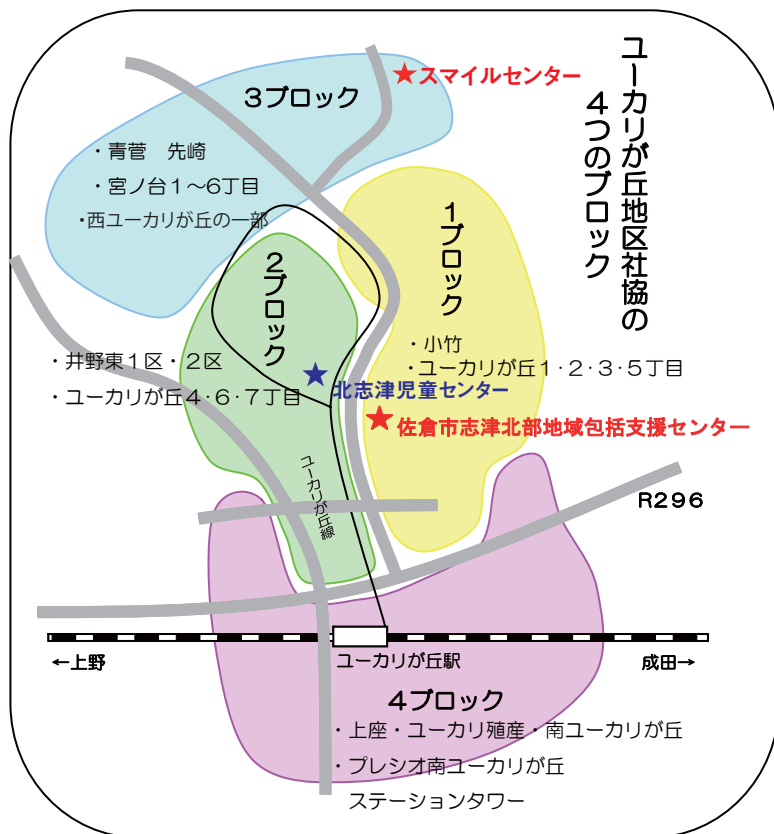
予 備 費 30,100 ベンチ設置費用負担分

合 計	6,082,055
前年度より繰り越し	750,092
次年度へ繰り越し	735,755

ユーカリが丘地区社会福祉協議会(地区社協)とは

社会福祉協議会(社協)は社会福祉法により規定されていますが、民間組織としての自主性を持つと同時に、広く住民や社会福祉関係者に支えられた、公共性と公益性の高い非営利団体であり、補助金・会費及び一部事業収益金で運営されています。

地区社協は、そこに住む全ての住民が安心して暮らしやすい福祉の街づくりをするために、住民が主体になって知恵と力を出し合って、地域ぐるみで推進する牽引役になることです。



●活動資金は

- ・会費 (1世帯500円/年 還元金として300円が地区社協に)
- ・共同募金配分金 敬老事業配分金 寄付金
- ・事業収入 (福祉バザー、いきいきサロン、100円喫茶、歌声喫茶カフェ・ユーカリ夏まつり出店)

全国社会福祉協議会

千葉県社会福祉協議会

佐倉市社会福祉協議会

ユーカリが丘
地区社会福祉協議会

他の
13地区社会福祉協議会

スマイルサービス事業

4つのブロックでの活動

6つの事業部での活動

交流事業部

三世代交流会・お話フェスティバルなど

支援事業部

いきいきサロン・百円喫茶・歌声喫茶など

ボランティア事業部

ボランティア育成・共同募金・福祉教育支援など

広報事業部

広報紙発行・ホームページ・広報活動など

研修事業部

福祉委員研修・市民セミナーなど

先駆的事業部

見守り制度・子育て世代支援

●福祉委員とは

地域の中で福祉課題について支援を必要とする人(高齢者、障がい者、子育てなど)及びその家族の皆さんに対して、必要に応じて地域の人々と協力しながら解決を図ろうとするボランティア

「敬老の集い」をはじめとする、各種事業、イベントなどを開催し、コミュニケーションを図る活動を展開しています。

○合計 181 名 (平成 24 年度)

民生委員、児童委員 21 名

自治会役員など 29 名

小中学校長 5 名 PTA 会長 5 名

幼稚園・施設・団体などの代表 14 名

個人ボランティア 107 名

福祉委員の紹介

【理事】

副会長 平野 協治
会長 秋山 辰彦

事務局次長 中瀬 和子
事務局 長 土谷 千穂

会 計 中村 都
第1ブロック長 山本 美穂

第2ブロック長 川上 芳男
第3ブロック長 矢部 隆平

第4ブロック長 花嶋 勝男
交流事業部長 山本 美穂

支援事業部長 下原口 衣子
広報事業部長 菅原 喜美恵

研修事業部長 阿部 和夫
先駆的事業部長 折笠 壽一

ボランティア事業部長 大島 誠
監査 稲垣 正彦

顧問 高橋 恒雄
事務局員 坪松 康隆
事務局員 稲越 良枝

【勤務日】

・火・水・金 13時から17時
西部地域福祉センター
TEL 460-1178
FAX 463-4169

※事業部別に色分けしています。(■は役員、■は学校・施設代表、太字はブロック長)

第1ブロック

(小竹、ユーカリが丘1・2・3・5丁目)

【民生委員・児童委員】
秋山 辰彦 永野 敏雄 徳高 陽子
笠原 立子 高木 直子 内藤 達子
【自治会・町会・地区代表】
山崎 文男 増田 節子 池村 隆博
田中 耕作 堂満 憲一
【福祉協力者】
鈴木 司朗 阿波寄 守 神藤 敏正 高橋 豊
飯田 富雄 山崎 一夫 田崎 素子 小泉 義昭
島岡 正幸 佐々木 善則 内野 たみ子 内野 勇夫
北川 信人 岡野 重秋 梅内 順一 渡辺 久
六角 信子 保谷 貞男 保谷 信子 土澤 政子
小網 幸雄 町澤 澄子 池村 レイ子 島田 昌彦
阿部 真由美 阿部 多加子 木原 亨 小森 昭雄
星野 光 則武 廣行 宗 成子 浅野 太郎
新倉 友子 江頭 信之

第2ブロック

(井野東1・2区、ユーカリが丘4・6・7丁目)

【民生委員・児童委員】
村山 房子 高垣 早苗 田口 澄子
【自治会・町会・地区代表】
石川 信廣 岡本 勝 熊谷 君子 中川 隆
瀧澤 昭彦
【福祉協力者】
川上 芳男 大塚 実季雄 山口 昌江 大崎 直美
児矢野 厚子 恵下 幸子 恵下 拓 石川 英二
折笠 壽一 鳥井 建志 奥平 英明 中瀬 和子
山本 美穂 橋岡 協美 新野 珠実 高野 尚武
小澤 延孔 高村 伸一郎 藤枝 美代子 坪松 康隆
豊嶋 美枝子 木村 秋子 中村 真由美 塚本 和子
小倉 正雄 出石 昌三 西尾 葉子 本間 芳一
久保 幸夫 久保 容子 大山 紀子 石毛 寛
唐沢 隆治

第3ブロック

(青菅、先崎、宮ノ台1～6丁目、西ユーカリが丘の一部)

【民生委員・児童委員】
出山 恭市 坂口 しお 鯨井 裕嗣 辻本 美代子
黒木 實 川崎 恵子
【自治会・町会・地区代表】
立石 富貴男 出山 照夫 瀬尾 潔 藤川 義弘
日下 俊晃 山口 直孝
【福祉協力者】
矢部 隆平 小長井 博子 白幡 千夏子 佐川 章
木下 今朝人 恵下 均 山本 和彦 稲阪 稔
壁谷 富佐子 原田 考治 設楽 清治 三門 保
高柳 要 三門 増雄 友野 信博 友野 富士男
中村 都 関 灘 三津枝 田倉 玲子 土谷 千穂
末光 啓吾 金田 田鶴子 佐藤 ふみ子 玉置 淑恵
吉見 律子 圓谷 公照 半田 和子 井上 けい子
村上 茂夫 吉田 葉子 田中 勝美 長澤 孝介

第4ブロック

(上座第1～第7町会、ユーカリ殖産、南ユーカリが丘、プレシオ南ユーカリが丘、ステーションタワー)

【民生委員・児童委員】
中村 徳一 村松 利雄 水藤 晃世 下原口 衣子
廣地 富夫 窪田 えひろ
【自治会・町会・地区代表】
太田 秀興 齊藤 文夫 谷口 明 藤巻 卓二
沼田 弘行 久松 健司 松山 宏之 山本 大
谷口 善啓 平澤 美枝子 上野 裕章 齋藤 しづ
【福祉協力者】
花嶋 勝男 大谷 秀敏 太田 すみれ 花嶋 利男
岩井 透雄 鈴木 勉 矢後 つくみ 小勝 敏子
高橋 京子 三井 あき恵 粕谷 紳三 深澤 文仁
寺田 之紀 吉村 美知子 阿部 和夫 菅原 喜美恵
平野 協治 岡内 純子 菅根 美佐子 大島 誠
高橋 恒雄 三橋 明子 太田 昭彦 海野 元喜
石崎 弘 狩野 義昭 清水 賢二 小谷 訓弘
稲垣 正彦 渡辺 弘男 村田 宏子 磯部 初枝
宮下 克彦

24年度第1回福祉委員会を開催

5月19日(土) 西部地域福祉センター

佐倉市社会福祉協議会から福祉委員の委嘱状を受け取り、改めて24年度の活動がスタートしました。

23年度、地域に貢献のあった個人や団体に対しての表彰があり左記の方々が受章されました。

《会長表彰》

◇土肥 敬子様

いきいきサロン宮ノ台会場の創設時から今日に至るまで、13年間(うち福祉委員は4年半)ボランティアとして活躍。利用者さんやスタッフ一同からの信頼が大変厚い。

《感謝状》

◇山万(株)代表取締役社長 嶋田哲夫様

山万グループ・ワイエムメンテナンス(株)、山万ウイッシュホテル(株)、光陽(株)、アクア・ユーカリ(株)

◇佐倉市井野東土地区画整理組合 精算人会様



《障がい》について話し合おう

佐倉市社会福祉協議会主催(課題別検討会議)

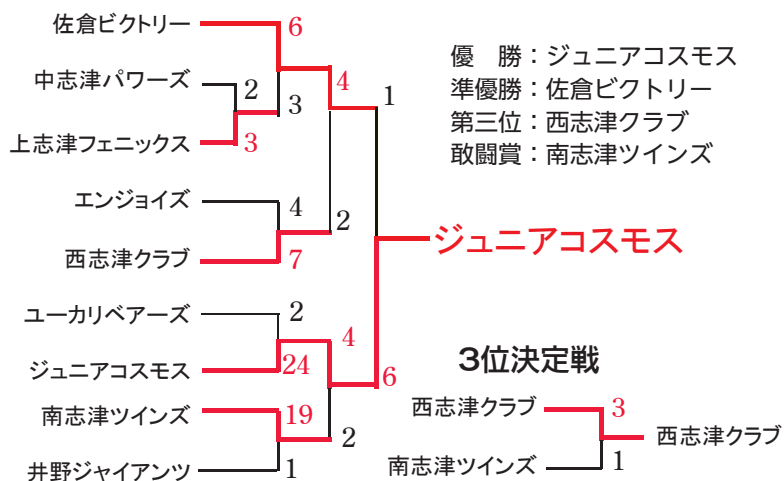
6月26日(火) 志津コミュニティセンター大ホール

障がい(身体・知的・精神)児者の家族や本人・支援団体・福祉委員など様々な立場の人が集い、6グループに分かれて話し合った。

「行き場が少ない。たまり場が欲しい」「精神障がいが見た目では判らないので偏見で見ないで欲しい。理解して欲しい」「触れ合う機会があれば先入観をもたなく地域で共に生かされる」「話し合うだけでなく、実際施設等に行つて触れ合うのが大切」など、短い時間だったが顔が見える話し合いの大切さを実感した。



平成24年度 第25回全志津社協少年野球大会



〃三世代交流会〃を開催

今年の三世代交流会は例年よりやや早い5月の開催。井野中学校からボランティアで参加した生徒達、PTAや福祉委員等の母世代、地区社協の活動エリアにお住いの高齢者の方々の参加で、世代間の交流が行われました。吹奏楽部の演奏の後、ユーカリが丘地区社協の福祉委員が中心となってテーブルごとにゲームやトークタイムを楽しみました。

そして青菅小学校・井野中学校の卒業生で、作詞作曲も手がける女性シンガー「ゆうなみ」さんのミニライブ



&トーク。透明感溢れる優しい歌声と、お母様の看護を通して感じた素直な気持ちをトークタイムで紹介していただき、その歌や言葉の端々から若い世代の生き生きとしたエネルギーとひたむきさを感じることができました。

最後は恒例の肩もみプレゼント。孫子世代の子供達に肩もみをしてもらい、思わず笑顔。楽しいひと時を過ごすことができました。是非また来年もお元気にお越しください。



青菅小学校 周辺をきれいに

7月3日(火)

地域の方々を中心に、小学校の生垣を剪定しました。教育実習で来ていた学生も、慣れない電動草刈機で頑張っていました。



まちの話題

《子育て支援ボランティア隊》の紹介

ユーカリが丘地区社協のエリアには様々なボランティアの団体があります。

今号では北志津児童センターで活動している《子育て支援ボランティア隊》を紹介します。

《子育て支援ボランティア隊》は平成

16年4月に設立され、隊員は平成24年3月末現在で67名が登録。北志津児童センターでの子育て支援（ママの1000円喫茶・すくすく計測など）が主な活動。毎月第4金曜日（春・夏・冬休み中は除く）の10時20分～11時30分に、1才未満の乳児と母親を対象に開催している【ママの1000円喫茶】取材しました。

前夜からの暴風雨が明け方まで続き、こんな悪天候では参加者は少ないと思われたが開始時刻までには天候も回復。北志津児童センターのホールは赤ちゃん連れの親子で賑わっていた。「うれしい誤算です」と隊長のTさん。この日は、32組の親子と14名のボランティアさんが参加。

10時25分。赤ちゃんをボランティアさんに託し、ママたちはコーヒの香り溢れる調理室へ移動。ママたちだけの楽しいおしゃべりタイムの始まりです。赤ちゃんはというと、ママと離れた途端に泣き出す子やニコニコ顔の子も。ボランティアさんは子育て経験豊富な方々ばかりなので赤ちゃんが泣いても大丈夫。子守唄でスヤスヤ眠ってしまう子もいました。

開始から20分。ベルを合図に、ママたちの楽しいおしゃべりタイムは終了。ママたちはホールに戻ってボランティアさんから赤ちゃんを受け取り、その間の様子を聞いたり頼ずりしたり。赤ちゃんの『ホッ』とした表情が何とも愛らしかったです。



「ママと二人だけで孤立しがちな日常。多くの人に可愛がってもらうのも社会に出て行く一つのステップではないでしょうか。たった20分間でリラックス出来るかしら？赤ちゃんを泣かせても大丈夫かしら？」と不安もあったが、ママたちの満足そうな笑顔が答えを物語っている。母子の絆も深まっているようです。」とTさん。

「赤ちゃんのプヨプヨした感触で癒され、そして、何より若いエネルギーで元気を充電してもらっている」と、参加していたボランティアさんは皆笑顔でした。

※子育て支援ボランティア隊や、ママの1000円喫茶（対象は1才未満の母子）への問い合わせは、北志津児童センター

（043148716782）まで

** 地域の様々な情報 **

◇千手会フェスタ

（主催：社会福祉法人千手会）

9月15日（土）10:30～14:30（雨天中止）

*内容：模擬店やゲームなど

*問合せ先：043-462-2008

（担当：野口・能登谷・大久保・阿部）

◇上座秋祭り

10月13日（土）・14日（日）



ラベンダーまつりが、6月10日好天に恵まれて、先崎で行われました。早咲きのラベンダーが、見ごろでした、家族や、グループでそれぞれ楽しんでおられました。

中央通りにぐくろぎベンチを設置

ユーカリが丘地区社会福祉協議会（社協）、ユーカリが丘地区自治会協議会、そしてユーカリが丘地域まちづくり協議会が共同で、中央通りに5台のベンチを設置しました。春には井野一里塚公園のお花見もできるところです。ご家族、友人同士でご利用ください。

ユーカリが丘地区には平成20年にユーカリが丘商店連合会が中心になって設置したベンチが中央通りに3箇所ありますが、高齢化に伴い住民懇談会等で増設を望む声が出されるようになり、これを受けて今回の設置になりました。新設したベンチには買い物の帰りに一休みされる微笑ましいご夫妻や、ウォーキングの途中、一息入れる人たちの姿が見られます。

商店連合会のベンチは佐倉市商店連合会、佐倉商工会議所と共催の「街なかにながわい推進事業」「まちの縁側創出事業」として設置され、現在は中央通りに3箇所6台と国道296の「札幌や」周辺に4台あります。

社協のぐくろぎベンチは駅南地区を含めて、さらに増設することを計画しています。



救命講習会のご案内

- *日 時 9月9日(日) 9時～12時
 *場 所 西部地域福祉センター 大会議室
 *内 容 普通救命講習1(心肺蘇生法・AEDなど)
 *定 員 40名(定員なり次第締切り)
 *問合せ・申込み (参加費は無料)
 ・ユーカリが丘地区社協事務局(火・水・金の13時～17時)
 043-460-1781
 ・研修事業部長 (阿部) 090-3095-3409

愛の箱 募金箱設置場所一覧

武田薬局
 ユーカリが丘郵便局
 E-SHOP
 医療法人社団 工藤外科内科
 お茶の北林
 中華料理『慶華』
 デア
 アクアユーカリ1Fヘルスセンター
 アクアユーカリ2Fボーリング場
 スザンナの日記
 千葉ガス ユーカリが丘サービス店
 シダックス ユーカリが丘店
 Rビル 天本クリニック
 Rビル眼科医院クリニック
 Rビル第一調剤薬局
 セドナ接骨院・鍼灸院
 ウィンストンホテル マンダリンキャップ
 ウィンストンホテル

三越ユーカリが丘ギフトハウス
 志津タクシー
 ユーカリゴルフプラザ
 セルシャフラワーズ
 佐倉市役所ユーカリが丘出張所
 ファミリー理容室
 ラーメンとん太
 元祖 札幌や
 とんでん ユーカリが丘店
 山万株式会社

合計で44,447円のご協力をいただき
 ありがとうございました。



2012年の敬老の集い



今年も下記の日程で敬老の集いを開催いたします。

※開始時間等、詳しいことはご招待者に
 個別にご案内いたします。

第1ブロック 10月14日(日) 志津コミュニティセンター

第2ブロック 10月13日(土) 志津コミュニティセンター

第3ブロック 9月29日(土) 青菅小学校

第4ブロック 10月20日(土) 志津小学校

《いきいきサロン活動予定》

開催場所	開催日時	8月	9月	10月	11月	12月
志津コミュニティセンター	第1金 10:00～15:00	3	7	5	2	7
宮ノ台会館	第3金 10:00～15:00	お休み	21	19	16	21

- 対象者:概ね75歳以上で自分で身の回りの事ができる方はどなたでも参加できますのでいらしてください
- 開催時間:午前10時から午後3時まで開催
(午前の部だけ、午後の部だけの参加も可)
- 参加費:100円…お茶・お菓子代
(ただし、お昼のお弁当は別途600円:注文は10時に取ります)
- 問い合わせ:ユーカリが丘地区社会福祉協議会 事務局 460-1781



ご寄付をいただきありがとうございました

*イエローレシートキャンペーン(ギフトカード)

イオン様: 13,900円

マックスバリュ様: 6,500円

*ひだまりファミリー 歯科医院様: 10,000円

*小林ダンススタジオ(レモンティーチャリティ)様: 25,500円

*山万(株)、山万グループ(ワイエムメンテナンス(株)、山万ウイシ

ュトンホテル(株)、光陽(株)、アクア・ユーカリ(株)様: 286,367円

*佐倉市井野東土地区画整理組合 精算人会様:
 382,208円

誠にありがとうございます。

《歌声喫茶「カフェ・ユーカリ」の開催予定》

開催場所	開催日時	8月	9月	10月	11月	12月
志津コミュニティセンター	第3土 14:00～16:00	お休み	15	20	17	15

問い合わせ先 事務局043-460-1781

《100円喫茶 8月からの開催予定》

開催場所	開催日時	8月	9月	10月	11月	12月
かがやき喫茶 ユーカリが丘第1集会所	第4火 13:30～15:30	28	25	23	27	18 (第3火)
ほほえみ喫茶 宮ノ台自治会館	第4火 13:30～15:30	28	25	23	27	18 (第3火)
わいわい喫茶 ユーカリ産産自治会館	第4土 13:30～15:30	お休み	22	27	24	8 (第2土)
ふれあいサロン ユーカリが丘五番町ハイツ集会所	第3金 10:00～12:00	お休み	21	19	16	21
さわやかプラザ ユーカリが丘第2集会所	第2金 13:30～15:30	お休み	14	12	9	14
憩いの場ふれあい喫茶 上座集会所	第2水 13:30～15:30	お休み	12	11 (第2木)	14	12
みんなの広場 志津コミュニティセンター	第3水 13:30～15:30	お休み	19	17	21	19
先崎ふれあいサロン 先崎自治会館	第4日 13:30～15:30	お休み	23	28	18 (第3日)	16 (第3日)

問い合わせ先 事務局043-460-1781

編集後記

第30回夏季オリンピックが7月27日に開幕しました。参加した204の国・地域、そして26競技すべてに女性選手が出場する記念すべき大会だそうですね。
 開催期間中はテレビにかじりついて寝不足が続くと思いますが、これから夏本番！こまめに水分を取って熱中症には気をつけてください。